

八剣山地元学のまとめ

吉本哲郎さん

〈八剣山周辺〉

- ・八剣山は砥山を東西に分ける
- ・2つの谷の源流は647mの山
- ・集落は南向きの山の麓にある
- ・豊平川が東西に流れる

〈豊平川の源流〉

- ・余市岳(1488.1m)、朝里岳(1280.8m)、漁岳(1318.0m)の3つの山から流れ込む川が源流となっている。

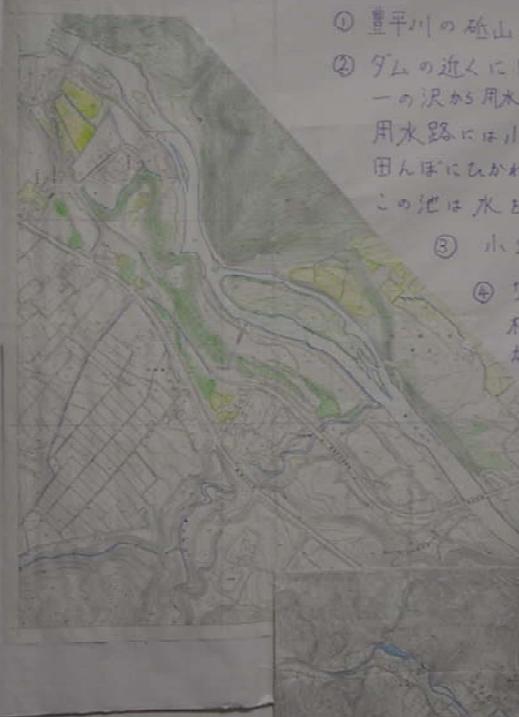
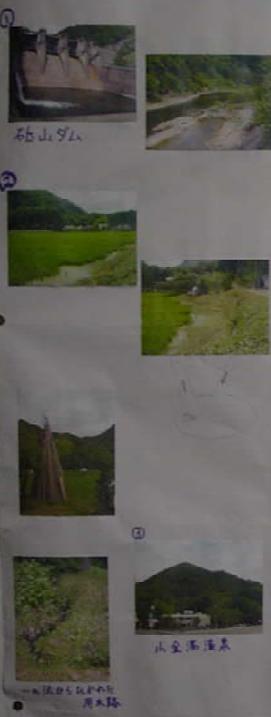


八剣山の東 谷あい生きる

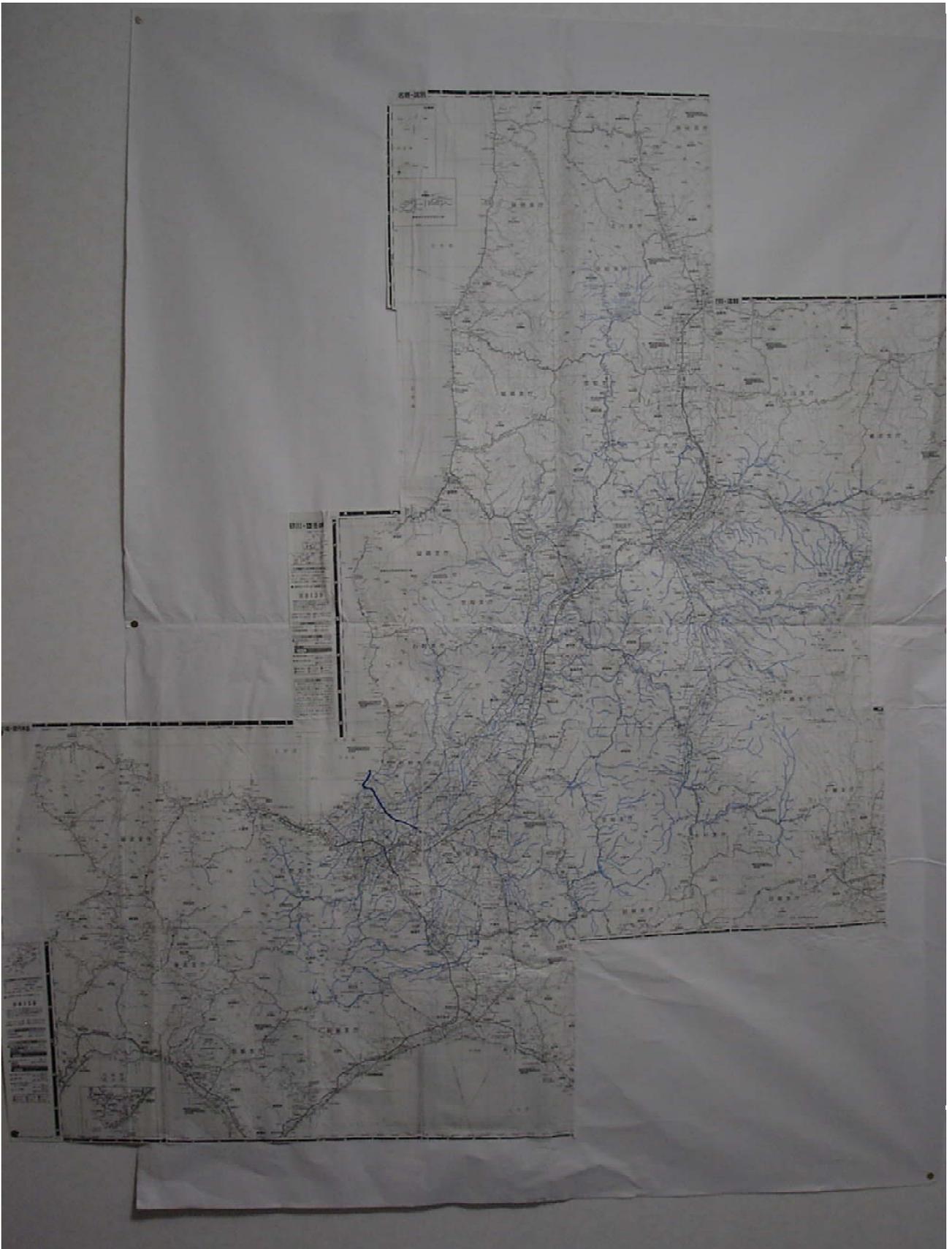


- ・東岳山地区は、八剣山の東にあり
- ・豊平川地区は、標高147mの山を源流とする豊平川川沿いに生きている
- ・人々は井戸に飲み水を作る。昭和初期に開拓も始まる。
- ・田んぼはない、畑、特に果樹園が多い。
- ・川は豊平川本流、そこは上流に碓氷ダムあり、ここ碓氷発電所で発電されている。
- ・上水道は整備されているがほとんど利用していない。次に井戸水を使用。
- ・豊平川の水は利用していない。
- ・九月から五月の間は薪ストーブを使用。

碓氷ダム・小金湯温泉周辺地区



- ① 豊平川の碓氷ダムがある
- ② ダムの近くに田んぼがあり、一の沢から用水路に水が流れている。用水路には小さな池があり、そこから田んぼに流れている。この池は水と暖める効果がある。
- ③ 小金湯温泉がある
- ④ サッポロビレッジコタン 札幌市アイヌ文化交流センターがある
- ⑤ 川沿いの果樹園がある



- これは、何に見える？
フキ？ ハイマツ？ クローバーの根？ 気になる木？
ああ、日本海の根っこだ!!